



伊賀市立壬生野小学校
2023年5月12日
発行責任者 藪中 俊典

新型コロナウイルス感染症への感染が確認された場合の出席停止の期間
新型コロナウイルス感染症への感染が確認された児童生徒等に対する出席停止の期間が「発症した後五日を経過し、かつ、症状が軽快した後一日を経過するまで」と改正されました。下表を参考に適切に対応いただきますようよろしくお願いいたします。

☆発症から10日を経過するまでは、当該児童生徒に対してマスクの着用を推奨する。

(有症状の場合の出席停止期間)

発症期間	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
2日間	😞	😞	😊	😊	😊	😊	🏫	マスク着用を推奨			
3日間	😞	😞	😞	😊	😊	😊	🏫	マスク着用を推奨			
4日間	😞	😞	😞	😞	😊	😊	🏫	マスク着用を推奨			
5日間	😞	😞	😞	😞	😞	😊	🏫	マスク着用を推奨			
6日間	😞	😞	😞	😞	😞	😞	😊	🏫	マスク着用を推奨		
	↑ 発症日					↑ 症状が軽快	↑ 軽快1日目				

(無症状の場合の出席停止期間)

検体採取日は0日	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
無症状	😊	😊	😊	😊	😊	😊	🏫	マスク着用を推奨			

スマート連絡帳の運用開始から

5月8日(月)から、スマート連絡帳の運用を開始したところ、早速、欠席連絡や気になる健康状態、また「みぶっこ」の利用についての連絡などを入力いただき、ありがとうございます。まだ1週間ですが、確実に、宿題の提出状況がよくなり、忘れ物も減る傾向が見られます。学年に関係なく、それぞれのご家庭で、スマート連絡帳をもとに、点検をしていただけている成果であると思っています。引き続き、よろしくお願いいたします。

4年生・5年生 みえスタディチェックに挑戦しました。(5/11)

昨日は、4年生と5年生が、三重県が実施している「みえスタディチェック」に挑戦しました。昨年度から、タブレットで回答する問題と、記述して回答する問題が出題されるようになりましたが、子どもたちに聞くと、「答えを書かなくてもいいから、タブレットの方がいい。」と答える子どもたちが多くいました。

子どもたちは、これまでも、授業や宿題、また「まなび〜」で同じような問題に取り組んできたことで、ある子どもからは、「初めて、『まなび〜』をやってきてよかったと思ったわ。」という声がかれました。

以前は、問題を見ただけで、「無理。」と、考えようとしないうちにもいましたが、最近、あきらめることなく、問題に向かおうとする子どもたちが増えてきているのは嬉しく思っています。一つ一つの取組の積み上げが、子どもたちの自信となり、「何事にも挑戦してみよう」という気持ちを育み、そのことで、「私って案外できるやん。」といった自己肯定感・自己有用感を高めることにつなげていきたいと考えています。

「継続は力なり」です。

ということで・・・

校長忍者からの挑戦状～その式～

今日から、週1回(できれば金曜日に)、3年生から6年生の子どもたちには、校長忍者から「挑戦状」という宿題が届くこととなります。学級の宿題とは別です。「挑戦状」の名前は、「まなび〜」で、国語や算数などのプリントを渡すことにします。使用するプリントは、主に、三重県の教育委員会が作成した学力向上のためのプリントで、三重県内の小中学生がそれらを用いて学習をしています。本校でも、各学級で、朝の学習や授業、また宿題等で活用してきているものです。金曜日に渡す理由は、休みの日にも、家で勉強する習慣を身につけてほしいという願いからです。

伊賀市の教育長さんからは、「同じ問題でよいので、できなかった問題をできるようにするまで、繰り返し練習させることが必要」と言われていて、まずは、自分なりの答えを書き出すことが目標となります。そのため、時には、模範となる答えを書き出すことを出すこともあります。「学ぶことは真似ることから始まる」と言われている人もいます。そうしたことを繰り返し行うことで、「できるようになった」という自信が生まれ、それが次の学習への意欲につながるとも思っています。

ご家庭での励ましの声かけをお願いします。



かようび だ
火曜日までに出すでござる。

